

# Solan Dream Climbers

～夢に向かって一歩ずつ～

## 国語・物語文「白いぼうし」



4月の国語では、物語文の「白いぼうし」を学習しました。タクシー運転手である松井さんが白い服を着た女の子との出会いを通して、不思議な体験をするファンタジー物語です。「白や黄色」など鮮やかな色彩表現が出てくるので、全体的に水彩画のように穏やかな様子で物語が進んでいきます。この1年間の国語物語文の目標は、物語を「深く」「自分たちで」読めるようになることです。「深

く」読むとは具体的にどういうことなのでしょう。子ども達に聞くと、「新しい考えを知れる」「初め読んだ頃と感想が変わる」「あ～！ってなる」など様々な意見が出ました。この1年間、何回も「深く読む」ということを共有し、イメージを積み重ねていきたいと思います。

今回の単元では「問いを自分たちで作って解決する」ことをゴールに行っていました。実際に「白い女の子はどうして消えてしまったのか」「どうして男の子にとってチョウが大切なのか」という問いを自分たちで作って、1つ1つ考えをまとめて話し合いました。考えをまとめるときに子ども達が大切にしていることは、「文に書いてあることを根拠に考えをまとめる」ことです。人によって考えが違ふからこそ、それが自分にとって納得できる考えなのか、しっかりとした理由が必要になると教師と子ども間で共有しています。問いをつくって解決するという学習の流れの中に、理由をもとに考える具体的な方法の指導も、これから継続的に行っていきたいと思います。

# 国の魅力を英語で発信しよう



今年の英語は、通常の授業に加えて、英語を「活用して学ぶ」事を目指したプロジェクト型学習を行っています。4月は「国の魅力を新聞にまとめて発信する」というプロジェクトです。日頃の英語で使っている言葉や文法を使って、自分たちで選んだ国の魅力を新聞にまとめ

ていきます。一人ひとりがより密に課題に関われるよう、子ども達はペアで取り組んでいます。

第二回の授業では、調べたことを英語に置き換えて実際に新聞を作る学習を行いました。この後、他のグループで読み合って評価修正し、最終的に発表会を行う予定です。どんな成果物ができるのか、楽しみです。

